

<学校名> 草加市立八幡北小学校
<所在地> 草加市八幡町1148番地
<電話> 048-936-0773
<本事例の特徴>

本校では、昨年度から本格的に一人一台のタブレット端末の運用が開始され、様々な教科でタブレット端末を活用した授業を実施している。そこで、本事例では、外国語科におけるタブレット端末を活用したコミュニケーションの実践について紹介する。

<具体的な取組や成果>

○単元名「What sport do you like?」（第6学年） 5／6時

○児童の活動

好きなスポーツ選手や、やってみたいスポーツについての発表会をするために、必要な写真をインターネットで探して貼り付けたり英文を書き込んだりして、スライドを作成した。そして、そのスライドを見せながら友だちに紹介して、英語でやりとりをした。最後に、大型テレビにスライドを映しながら、発表会を行った。



○児童の感想より

好きなスポーツの選手の名前や、やってみたいスポーツを読んだり打ったりするのが思っていたよりも難しくて、たくさんの単語を覚えられた。

好きなスポーツが同じだった友だちと、選手の名前やスポーツのいいところなどを英語で話せた。

スクールタクトだから、みんなの好きなスポーツや好きな選手が見られてよかった。ちゃんと英語でしゃべれるようになってよかった。

- タブレット端末を活用したことで、発表に必要な写真をすぐに見つけて提示することができた。また、分からない単語があるときに Google 翻訳を使って検索することで、教師や ALT に頼り切りにならず英語で文章を書いたり読んだりすることができていた。
- 他の児童が作成したスライドも閲覧できるようにしたことで、自分のスライドと比べて良いところを見つけたり自分のスライドを作成する際の参考にしたりすることができていた。